

14191 人文地理学 I Human Geography I		1 年次～ 前期 2 単位	
担当者	岩間 信之	履修可能学科	E Pe Pc C選必 W F
		関連資格	教職必(C・W)
サブタイトル	地域を学ぶ1		
授業内容 ・ ねらい	<p>人文地理学の講義では、「地域」を読み解く視点を学びます。「地域」とは、自然環境（気候、地形など）と人文環境（人間の活動：各産業、歴史、文化など）が相互に織り成す、地表上の空間を意味します。</p> <p>地理学とは奥の深い学問です。例えば、みなさんは観光地という言葉から何を連想するでしょうか？ 観光地は、スキー場や避暑地、温泉のようなリゾート地ばかりではありません。古代の遺跡や城壁などの歴史遺産、ニューラナークや日立鉱山のような工業の礎：産業遺産、はたまたまディズニールランドからお台場のショッピングモールまで、実に多種多様です。最近では、途上国のスラム街でさえ観光地化しています。観光地とは何なのか？ どうしてこのような地域が形成されたのか？ 観光地の背後には、どのような問題が潜んでいるのか？ 観光地を理解するには、表象部分だけでなく、その特徴や形成要因、つまり観光地の背後にある「地域」を深く理解しなければなりません。</p> <p>この講義では、「地域」を読み解く視点を幅広く学んでいきます。人文地理学Ⅰでは、自然環境と第一次産業（農林水産業）、第二次産業（製造業）との関係から、地域を解説します。つづく人文地理学Ⅱでは、第三次産業（サービス業、商業、情報産業）と近年の環境問題の視点から、地域を見ていきます。</p>		
授業計画	<p>第1回 ガイダンス</p> <p>第2回 自然環境と地域1</p> <p>第3回 自然環境と地域2</p> <p>第4回 地域と農業1 : 世界の農業地域</p> <p>第5回 地域と農業2 : アグリビジネスの地域的展開</p> <p>第6回 地域と農業3 : 農山村の地域問題とエコツーリズム</p> <p>第7回 地域と農業4 : 有機栽培地域の形成と環境負荷軽減問題</p> <p>第8回 地域と工業1 : 工業立地論</p> <p>第9回 地域と工業2 : 産業革命と世界遺産</p>	<p>第10回 地域と工業3: 大手メーカーのネットワーク -国内における産業集積と空洞化-</p> <p>第11回 地域と工業4: 中小製造業の集積 (1) -産業集積論-</p> <p>第12回 地域と工業5: 中小製造業の集積 (2) -日本の大都市と周辺の「町工場」の立地-</p> <p>第13回 地域と工業6: 工業化と環境破壊</p> <p>第14回 地域と都市1: 世界の大都市の歴史と構造</p> <p>第15回 地域と都市2: 先進国の都市群システム</p>	
教科書 参考書	<p>地図帳（中学，高校で使用したものでよい）</p> <p>参）富田和暁著『地域と産業－経済地理学の基礎－』（原書房）</p>		
評価方法	試験結果 50% 平常点 50%（授業毎の小問題）		
事前準備学習 履修条件等	「人文地理学Ⅱ」と合わせて受講することが望ましい。		